

シルバー人材センターの情報をお届けします

久留米市シルバー人材センター

会報

# 高良山

第114号

平成30年  
7月1日号



配分金支払い 8月から21日に変更(3ページ参照)



編集・発行

公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

広報委員会

(本部) 西町 873-7 ☎0942 (35) 5229

(西部出張所) 三潁町玉満 2949-1

三潁生涯学習センター2階

☎0942 (64) 5671

(東部出張所) 善導寺町飯田 601-1-2

☎0942 (47) 6700

# 平成30年度定時総会

びあいやつ

理事長 奈良崎 洋治



# 平成30年度定時総会

祝 辞

久留米市長 大久保 勉



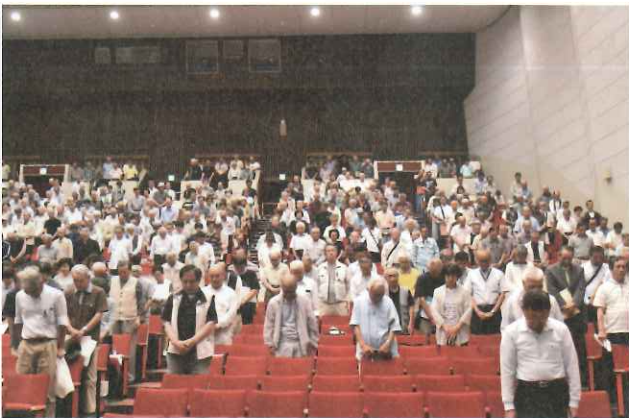
久留米市シルバー人材センターの契約実績額は、平成29年度約6億8千7百万円と2年連続の増加となりました。一方会員数は、平成30年度末の時点で1,247名とほぼ横ばい状態が続いており、肝心の会員数が伸び悩んでいることはたいへん懸念するところです。働く意欲のある高齢者に一人でも多く入会してもらい、働くことを通じて全員の生きがいづくり、ひいては地域社会の発展に寄与することが、シルバー人材センターの本来的な使命です。平成30年度は、会員数の拡大に向けて最重要に取り組みます。

公益社団法人久留米市シルバー人材センター平成30年度定時総会が盛大に開催されますとともに、心よりお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、「自主・自立・共働・共助」を基本理念に、会員の皆さまの就業ならびに地域ボランティア活動など、地域社会の発展に大きく貢献いただいておりますことに、心から感謝申し上げますとともに、深く敬意を表するところでございます。

久留米市では、人口減少・超高齢社会にあっても、持続可能な地域社会の形成を目指して、

久留米市版地方創生総合戦略を策定しました。その目的を達成するためには、高齢者の皆さまに経験や技能、知識を存分に発揮して活躍いただくことが重要であると考えております。今後さらに貴センターとの連携を深め、高齢者の現役活躍支援に力を入れて参ります。結びになりますが、貴センターの益々のご発展と、会員の皆さまのご健勝をご祈念申し上げます。ごあいさつといたします。



# 平成30年度

## 定時総会の報告

総務部長 濱北 曠士

平成30年6月8日（金）午後1時30分より本年度の総会が開催されました。

古賀理事の開催の言葉で始まり、物故者への黙祷、奈良崎理事長の挨拶、さらに来賓としてご出席いただいた大久保久留米市長および佐藤久留米市議会議長よりご祝辞と、シルバー人材センターの重要性、さらに心強い期待の言葉をいただきました。続いて総会議長に江崎会員が選出され、定数確認後、議事に入りました。

第1号議案「平成29年度事業報告」、第5号議案「役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正」まで滞りなく満場一致で可決されました。引き続き「29年度予算実績比較報告書」「平成30年度事業計画」「平成30年度収支予算」が報告されました。この間、会員から活発な意見が出され、主な意見として①総務関

係費用の増加 ②配分金支払日変更に関する件 ③臨時職員の雇用期間 ④理事の任期に対する考え方等々建設的な意見が出されました。これらの貴重なご意見は、今後の検討課題とさせていただきます。

本年度の総会出席者は477名で、本年度も500名を切っていました。総会は会員の皆様の重要な議決機関です。来年度は多くの会員が出席される事を願いながら報告いたします。



### 新役員紹介

総会終了後の臨時理事会で、新副理事長に鶴木賢氏（右側）が選定されました。また新任の監事として行徳和弘氏（左側）が就任されました。

## 配分金支払い日の変更について

～ 8月から21日支払いに変更となります～

毎月の配分金支払い日を15日から21日に変更することにより時間外勤務や休日勤務の手当等の経費削減と職員の過重労働を縮減することが可能となります。

ご理解とご協力をお願いします。

8月（7月就業分）から毎月21日が支払日となりますが、21日が土曜・日曜・祝日に当たる場合は、その前日の指定金融機関の営業日が支払日となります。

公益社団法人久留米市シルバー人材センター配分金に関する規約 新旧対照表

改正案	現行
<p>（支払日）</p> <p>第3条 センターは、会員が就業した場合は、その配分金を原則として毎月末に締切り、翌月の<u>21日</u>に支払うものとする。ただし、<u>21日</u>が土曜日、日曜日、祝祭日の場合は、前日の指定金融機関が休業日でない日に支払う。また、特殊な事情により支払日が遅れる場合は、あらかじめ通知する。</p> <p><b>附 則</b></p> <p><u>この規約は、平成30年8月1日から施行する。</u></p>	<p>（支払日）</p> <p>第3条 センターは、会員が就業した場合は、その配分金を原則として毎月末に締切り翌月の<u>15日</u>に支払うものとする。ただし、<u>15日</u>が土曜日、日曜日、祝祭日の場合は<u>翌日に支払い、支払日が翌翌日以降になる場合は、</u>前日の指定金融機関が休業日でない日に支払う。また、特殊な事情により支払日が遅れる場合は、あらかじめ通知する。</p>

平成30年度  
安全就業促進大会報告

今年の安全就業促進大会は、4月12日に西部会場（三潯生涯学習センター）、4月17日に東部会場（耳納市民センター）、4月19日に中央会場（石橋文化センター共同ホール）で開催しました。

大会では、開会宣言、昨年度物故会員に対する黙祷に続き、理事長（東部・中央は常務理事）の「安全はすべてに優先する。家族を悲しませないためにも、安全第一の就業を心がけ、無事故を目指してもらいたい。」とのあいさつに引き続き、安全推進委員長あいさつ、安全キャンペーン無事故達成チーム代表者への記念品の授与などが行われました。

さらに今回は、久留米市保健所の保健師を招いて「高齢者の健康管理」について講話して頂くとともに、事務局から「平成29年度の事故の概要」を報告しました。

安全就業促進大会参加者数

大会(会場)	実施日	参加数	昨年度	増減
西部大会 (三潯生涯学習センター)	4/12 (木)	70名	86名	-16
東部大会 (耳納市民センター)	4/17 (火)	32名	71名	-39
中央大会 (共同ホール)	4/19 (木)	58名	96名	-38
計		160名	253名	-93



理事長あいさつ



ロコモ体操の前に準備運動を行いました。



健康管理講話（久留米保健所）

春の交通安全県民運動  
「シルバーセーフティスクール」に  
参加しました

4月9日、久留米第一自動車学校で開催された久留米市交通安全対策協議会主催の「シルバーセーフティスクール」に、25名の会員が参加しました。

スクールでは、高齢者の交通安全対策を目的に自動車の模擬市街地走行講習、自転車の安全な乗り方講習などの体験を行うとともに、安全運転サポート車の体験試乗などが行われました。



## 講話「高齢者の健康管理」の概要

※今回の講話は非常にためになる内容でしたので、その内容を抜粋してお知らせします。

- ◎ **熱中症に注意してください。**熱中症患者のおよそ半数は高齢者(65歳以上)です。対策は下記のとおり。
  - ① **こまめに水分を取ってください。**のどの渇きを感じなくても水分補給してください。水分補給の我慢は危険です。
  - ② **エアコンを上手に使ってください。**温度設定や風向きを工夫すれば快適に過ごせます。
  - ③ **暑さに対する感覚が鈍くなっています。**暑い日は無理せず、室内でも温度計を置いて部屋の温度を確認してください。
  - ④ **熱中症は室内や夜間でも発生します。**部屋に熱がこもらないようにしましょう。

- ◎ **脱！ ロコモティブシンドローム**  
 骨・関節・筋肉などの機能が低下し、要介護や寝たきりになる危険な状態がロコモティブシンドローム(通称ロコモ)です。ロコモを回避するためにはロコモ体操がお勧めです。  
 《ロコモ体操(ロコトレ)》  
 ①開眼片足立ち 両足各1分間を1日3回  
 ②スクワット(股関節の体操)  
 4~8回/1セットを1日3回  
 ※よろけても支えがあるような**安全な場所**で行ってください。  
**決して無理をしないでください。**

### 安全就業促進大会に 参加して思ったこと

安全推進委員 中村睦治

安全とはいったい何者でしょうか？確かな形があるわけでもなく色がついて気付き易い訳でもありません。危険と思ったらその場から逃げたり違う行動をとるか考えられます。では、「安全」と思ったらどうするでしょうか？次の行動に移すと思います。

しかし安全と思つたのに、滑ったり、落ちたり、壊したりして怪我をしたり。事故を起こします。すなわち安全と思いつた次の行動に移る際の感性、危険予測、予知が足りない、備えない時起きてくるようです、人から見たら危険なのに当人は安全と思つている。

この違いを皆で無くしていくしかないように思います。

久留米アリーナ体育館の建設現場を見てみると、声を出し合い、安全指差呼称が聞こえてきます。皆で組織だった流れるような安全確認に目を見張らされるものを感じました。

この組織だった皆の取り組みが安全のベースだろうと思いました。安全大会は、その組織だった取り組みを皆で誓う行事だと思えます。

今年の内容は事務局の小森主査の話、保健所の安全・健康の話と、とても内容も良かったのに参加者がとても少ない、残念に思いました。健康、安全、トラブルのない毎日にするために一度安全を意識したいものです。

### 「熱中症見舞金制度」に加入

熱中症見舞金制度とは

全国シルバー人材センター事業協会が実施する見舞金制度で、シルバーが提供した仕事に従事中(仕事先への往復途上を含む)に熱中症になり、死亡、入院、通院した場合に見舞金が支払われる制度です。

種類と見舞金額は左表のとおりです。**見舞金の申請には見舞金請求書の提出が必要です。**

請求書が必要な場合は事務局に申し出てください。

見舞金の種類	見舞金額
通院加療見舞金 (日帰り入院含む)	5千円
入院見舞金 (1泊2日)	3万円
入院見舞金 (2泊3日以上)	5万円
死亡見舞金	10万円

危険予知できる貴方に事故はなし  
**べ安全に**

## 《援農隊実績情報》

平成29年度1千万円達成

平成27年度より「人手不足農家の手助け」にと活動を始めました。

援農隊は会員皆様のご協力のおかげで、平成29年度計画1千万円を達成することができました。

皆様のご協力にお礼申し上げます。

【援農隊推進委員会】

援農隊実績推移	年度別	27年度	28年度	29年度
合計	金額	984万円	862万円	1,010万円
	援農隊就業人数	124人	117人	102人



## 《剪定講習会開催》

平成30年5月11日に春・夏剪定講習会を開催しました。

久留米市藤光町の大山様方庭園で開催し、会員37名、一般市民10名、合計47名の方が参加されました。

内容は、松・つつじの枝落とし等各種剪定方法の講習を行いました。

終了後、参加者による焼肉昼食会を実施し、皆さんおおいに満足されたようです。

## 《工務班開設》

4月より当センターに、工務班を開設しました。

お家の簡易な補修工事を受け賜わります。

【引受工事】

大工工事・左官工事・水道工事・電気工事・塗装工事関係等。

お気軽にご相談下さい。

【本部工務班】



## 《空き家管理見回り隊》

遠くにお住まいの方や長く家を離れている方(出張・入院など)に代わって会員が空き家、空地の見回りを行います。

家や土地は、管理しないままでは雑草や樹木が伸びたり、不法侵入などの犯罪を招くおそれがあります。また、地域の景観を損ねてしまうことも考えられます。

ご相談・お見積りは無料です。現場で面談、立会のもとお受けいたします。是非御一報ください。

【空き家管理推進グループ】

## 《パソコン教室実績》

年度	28年度	29年度
件数	104件	118件
延人数	312人	354人

### 職群班 注意すべきこと!

仕事の受注者はセンターです。会員が受けた場合でも必ず事前にセンターへ届け出て下さい。

本来センターへ依頼すべき仕事を会員個人で直接取引をした場合は、違反行為として会員の資格が無くなるうえ、ケガをした場合でもシルバー保険の適用を受けられません。

## 女性委員会からのお知らせ

今年度も、女性委員会の二つの大きな目的「福祉家事援助サービス事業の拡大」と「女性会員の拡大の推進」のため、日々活動を行なってまいります。女性の会員さん方を中心に女性委員からお声かけさせていただく事もあるかと存じます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

## くるめ楽衆国まつりに参加

平成30年4月29日(日)、地元の若い仲間と共に筑後の魅力をもっと広めようと「くるめ楽衆国まつり」に参加しました。

明治通りの一角を歩行者天国にして久留米や筑後の地元の特産品や小物を販売、地元の良いさを再認識してもらおうと一昨年から開催されている大がかりなイベントです。

ゴールデンウィーク中幸いお天気にも恵まれて人通りも多い中、特に久留米餅を使った小物をメインに展示、販売しました。午後には品薄になる物もあり、若い世代にも大好評。様々な方々との交流を深めることができました。



平成30年4月29日(日):くるめ楽衆国まつり

## 会員交流会のご案内

「第1回会員交流会」を9月に開催いたします。

日時：9月27日(木)12時30分(ハザー)場所：久留米市シルバー人材センター

本部 2階研修室

今年も本部ではバザーを行ないますので、ご自宅に未使用の不要な品物がございますしたら、出品のご協力をよろしくお願いいたします。また手作り小物や野菜の販売も行なう予定です。販売希望の方は本部事務局、東西各出張所までご連絡ください。どうぞよろしくお願ひいたします。

## イベント参加予定

- 10月 女性フォーラム(えーるピア)  
コスモスフェスティバル(北野)
  - 11月 第2回会員交流会(西部)  
ふるさと農業祭(百年公園)  
シルバーフェスティバル(福岡市)
  - 1月 くるめ日曜日
  - 2月 第3回交流会(東部)
  - 3月 くるめ日曜日
- ※他に お楽しみ会を月に1回行っております。



くるめふるさと農業祭



くるめフォーラム



くるめ日曜日

# 平成30年度 久留米市シルバー人材センター普及啓発・ボランティア活動予定

## 普及啓発活動等

- 1万人のそろばん総踊り(8月予定)
- 城島ふるさと夢まつり(9月予定)
- マックスバリュ(9月予定)
- 金融機関前(10月予定)
- ふるさとみづま祭(11月予定)

## ボランティア清掃活動参加等

- 北野天満宮おくち後清掃活動(北部地区主催/10月予定)
- ふるさとみづま祭後清掃活動(西部地区主催/11月予定)
- 明治通り(西鉄久留米駅～シティプラザ間)清掃活動(11月予定)
- 鬼夜後清掃活動(西部地区主催/1月予定)

激走してのトライや猛タックル、健闘を称え合いノーサイド、青春の泥にまみれ、桜の紋章を胸に日の丸を背負って戦っている姿を見る度に、胸が熱く誇らしく頼もしくなる私の自慢の宝物です。

会員の稲吉保積です。孫の「稲吉溪太」を自慢させて下さい。溪太はラグビー強豪校である東福岡高校で2年生からレギュラーとして活躍し「選抜」「7人制」「花園」で優勝、悲願の「全国高校タイトル三冠達成(2017)」という偉業を成し遂げました。同じく「アンダー17日本代表」「アンダー18日本代表」「高校日本代表」としてフランスやアイルランドで世界を相手に戦い、現在は同志社大学に進学しラグビーを続けています。

会員の  
**孫自慢**  
まじこまん  
稲吉保積さん



孫  
稲吉溪太(イナヨシケイタ)さん  
大学生



会員  
稲吉保積(イナヨシホツミ)さん  
76歳 平成19年入会

## 編集後記

青空が眩しく感じられる今日この頃、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。広報委員会から皆様にお知らせと参加のお願いです。

今回久留米市シルバー人材センターとして「1万人のそろばん総踊り(8月4日)」に初参加します。ので、ぜひ会員の皆様の参加をお願いいたします。

今後も各種イベントへの参加やボランティア活動等の社会貢献を行ない、広報紙「高良山」の紙面の充実にも繋がるよう広報委員一同取り組んでまいります。

会員の皆様も、健康維持と事故の無いよう留意して頂き、お互い暑い夏を乗り切りましょう。

(広報委員会)